



## 学び合い 育ち合い 自立と社会参加の力を身につける学校

校長 <sup>かばた</sup> 下野 恵子

今年も春の訪れが早く、校庭の桜がもう風に舞い始めました。子どもたちが新たな気持ちで希望に満ちた表情で登校してくるのを、まるで急かすかのようです。令和5年度は小学部31名、中学部35名、高等部43名の計109名の児童生徒と約100名の教職員でスタートいたします。

これまで本校は、子どもたちの地域での生活と本校での教育活動をより豊かにしていくことを目指し、地域の皆様に長年にわたり様々なご理解とご協力をいただいております。学校の教員だけでは実施できない貴重な体験をはじめ、製品の販売など生徒の学びの発表の場など、多方面にわたってお力添えをいただき、子どもたちの学び合い育ちあいを進めてくることができました。今年度はさらに、新たな学びの場であり地域交流のスペースである MINAMI LABO 構想を推し進めていきます。

MINAMI LABO では、本校の児童生徒に様々なことを教えていただくばかりではなく、「児童生徒が学びの中で身につけた力を活用して」「共に活動する」ことを構想しています。子どもたちは障害のあるなしにかかわらず、うんと得意なことやできるようになって見てほしいこと、興味が高くてもっと追求したいと思っていること…などの願いをもっています。そこに着目した活動を地域の皆様とともに実施していくことで、ともに豊かな学びや生活へと結びついていくのではないかと考えてきました。また、MINAMI LABO 2階の図書室「ほんの森」の再構築を京都ノートルダム女子大学様のご協力をいただき本格始動いたします。

さあ、どんなふうになっていくのか…、子どもたちの生き生きと考え活動する姿を想像し、ワクワクしております。保護者の皆様、地域の皆様、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

